

— 大樹町宇宙航空課ニュースレター —

Taiki Aerospace News

北海道スペースポートの整備状況

令和4年に着工し、来年9月の完成を目指している「北海道スペースポート整備事業（LC1射場整備及び滑走路延伸工事）」は、今年で4年目の工事を迎え、今年度からは新たなロケット射場“LC1”の本格的な工事に移行します。

去年は、LC1工事のうちロケットを打上げる射点設備（煙道（注1））などの工事を実施しました。今年度からはロケットを組み立てるための建屋（組立棟）の整備などを行います。

新たなロケット射場LC1の完成がいよいよ間近に迫り、大樹町から人工衛星を積んだロケットが打上げられる日が目前となってきました。



LC1完成イメージ図（CG）



DAXAくん

注1：「煙道」ってなに？ ～今日のなんちゃら雑学～

射点に設けるトンネルの形状をした設備だよ。ロケット打上げ時の燃烧ガスを煙道から排出することで、噴煙による人工衛星やロケット搭載機器への影響を低減することを目的に設置している設備なんだって！



こてつくん

<大樹町宇宙応援アンバサダー>

©S/O2

企業版ふるさと納税による寄附状況

大樹町では北海道スペースポート整備事業の財源とするため、企業版ふるさと納税による寄附を受け付けており、全国各地の企業からたくさんの応援をいただいています。

令和6年度は北海道スペースポート整備事業に対し57社から約2億3千万円の寄附をいただき、本事業に対する寄附は総額14億円に達しました。

北海道スペースポート整備事業は企業版ふるさと納税のほか、国からの交付金を主な財源として整備を進めています。町としては、北海道スペースポートが整備され本施設が核となり新たな産業基盤が創出されることで、町内に波及する様々な効果を期待しているところです。

大樹町宇宙交流センター SORA オープン

大樹町の航空宇宙に関する取り組みや北海道スペースポートで実施された実験などを紹介する展示施設「大樹町宇宙交流センター SORA」の一般開放が4月1日からスタートしました。今年は開放期間を2カ月延長し、4月1日から11月30日まで開館しています。期間中は午前10時から午後4時まで毎日開館し、展示物などについて詳しく解説するガイドも常駐していますので是非お立ち寄りください。